

2023年3月期 決算説明資料

2023年5月15日

株式会社 藤商事



1. 2023年3月期 決算概況 P.2
2. パチンコ・パチスロ市場の見通し P.10
3. 2024年3月期 通期業績計画 P.12
4. 配当方針の変更について P.15

参考資料

1. 2023年3月期 決算概況

販売台数

パチンコ遊技機	66,971台	対前期比 Δ 12,689台
パチスロ遊技機	22,825台	対前期比 +19,712台

- パチンコ遊技機、パチスロ遊技機ともに複数の商戦にて計画を上回る販売台数を確保
- 第4四半期において、販売ラインナップを見直し、当社期待のコンテンツを戦略的に翌期に繰り越し

業績

売上高 348億69百万円
対前期比 +52億63百万円(+17.8%)

経常利益 40億66百万円
前期は経常損失 5億99百万円

- 販売台数が前期を上回ったことにより、売上高が増加(対前期比 +7,023台)
- シリーズ機種に比べて高付加価値の新規タイトルの販売比率が上昇したことで、販売単価および売上総利益率が上昇

決算ハイライト① 2023年3月期 発売機種

パチンコ遊技機



PストリートファイターV
(2022年5月発売)



Pサラリーマン金太郎
(2022年7月発売)



Pシンデレラブレイド
(2022年8月発売)



P新・遠山の金さん
(2022年10月発売)

パチスロ遊技機



S FAIRY TAIL2
(2022年7月発売)



(レールガン)
SLOTとある科学の超電磁砲
(2022年10月発売)



パチスロ緋弾のアリアII
(2023年1月発売)

新規タイトルとして、
パチンコ遊技機 4タイトル
パチスロ遊技機 4タイトル(※)を発売

※「Lゴブリンスレイヤー」の一部が
先行納品にて売上計上

©CAPCOM CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.
©本宮ひろ志/集英社/FIELDS
©NET CORPORATION
©東映
©真島ヒロ/講談社 ©真島ヒロ/講談社/フェアリーテイル製作委員会・テレビ東京
©鎌池和馬/冬川基/アスキー・メディアワークス/PROJECT-RAILGUN
©鎌池和馬/冬川基/アスキー・メディアワークス/PROJECT-RAILGUN S
©2018 鎌池和馬/冬川基/KADOKAWA/PROJECT-RAILGUN T
©2008-2012 赤松中学
©2011 赤松中学・株式会社KADOKAWA メディアファクトリー刊/東京武偵高校

決算ハイライト② 損益計算書

(単位:百万円)

	2022年3月期 (通期実績)		2023年3月期 (通期実績)		対前期実績 増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率差	
販売台数	パチンコ	79,660台	96.2%	66,971台	74.6%	△ 12,689台	△ 21.7pt
	パチスロ	3,113台	3.8%	22,825台	25.4%	+ 19,712台	+ 21.7pt
	合計	82,773台	100.0%	89,796台	100.0%	+ 7,023台	- pt
売上高	29,606	100.0%	34,869	100.0%	+ 5,263	- pt	
売上原価	16,496	55.7%	16,965	48.7%	+ 468	△ 7.1pt	
売上総利益	13,109	44.3%	17,904	51.3%	+ 4,794	+ 7.1pt	
販管費	13,808	46.6%	14,027	40.2%	+ 219	△ 6.4pt	
営業利益	△ 698	△ 2.4%	3,876	11.1%	+ 4,575	+ 13.5pt	
経常利益	△ 599	△ 2.0%	4,066	11.7%	+ 4,665	+ 13.7pt	
当期純利益	△ 1,783	△ 6.0%	5,296	15.2%	+ 7,080	+ 21.2pt	
1株当たり当期純利益	△ 79.66円		237.90円		+ 317.56円		
1株当たり配当金	50円		50円		- 円		

■増減要因（対前期）

・販売台数

複数のタイトルで当初の計画を上回る販売台数を確保

・売上高

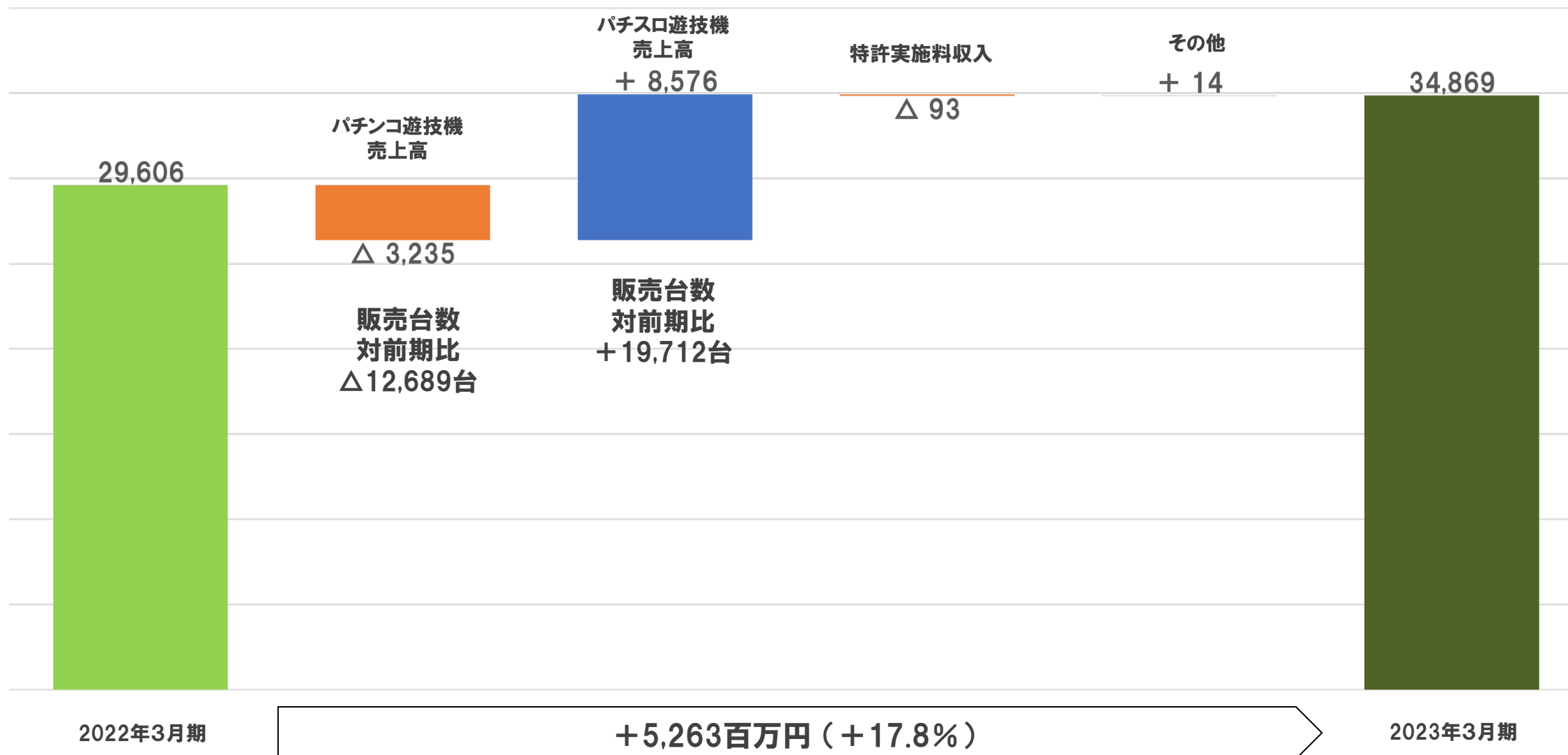
販売台数の増加に加え、高付加価値である新規タイトルの販売比率が上昇したことにより販売単価および売上総利益率が上昇

・販管費

インフレ手当の支給および賞与の増加による人件費の増加

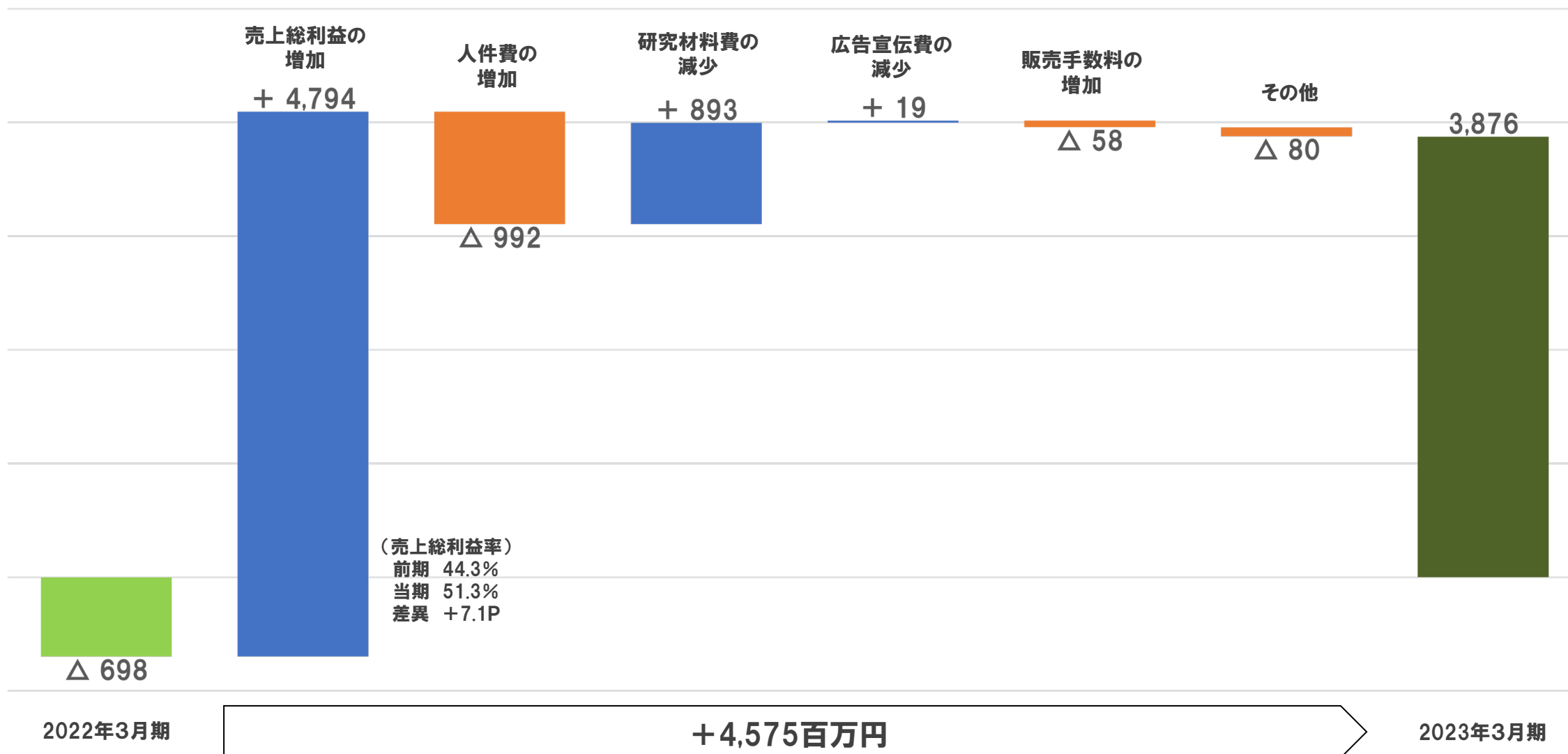
決算ハイライト③ 売上高増減要因(前期対当期)

(単位:百万円)



決算ハイライト④ 営業利益増減要因(前期対当期)

(単位:百万円)



決算ハイライト⑤ 貸借対照表

(単位:百万円)

	2022年3月期		2023年3月期		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	31,144	68.6%	34,318	67.1%	+ 3,174
現金及び預金・有価証券	19,478	42.9%	20,402	39.9%	+ 923
商品及び製品	371	0.8%	915	1.8%	+ 544
売上債権	5,175	11.4%	5,839	11.4%	+ 664
その他	6,118	13.5%	7,160	14.0%	+ 1,042
固定資産	14,259	31.4%	16,842	32.9%	+ 2,582
有形固定資産	7,938	17.5%	7,341	14.3%	△ 597
その他	6,321	13.9%	9,500	18.6%	+ 3,179
資産合計	45,404	100.0%	51,160	100.0%	+ 5,756
流動負債	6,731	14.8%	9,619	18.8%	+ 2,887
仕入債務	5,043	11.1%	5,691	11.1%	+ 648
その他	1,688	3.7%	3,927	7.7%	+ 2,239
固定負債	2,045	4.5%	1,752	3.4%	△ 293
負債合計	8,777	19.3%	11,372	22.2%	+ 2,594
純資産合計	36,626	80.7%	39,788	77.8%	+ 3,162

参考情報

	前期末	当期末
現金及び預金	19,278	20,402
有価証券	200	—
計	19,478	20,402
	前期末	当期末
流動比率	463%	357%
当座比率	366%	273%
自己資本比率	80.7%	77.8%
ROE	△ 4.6%	13.9%

パチンコ遊技機

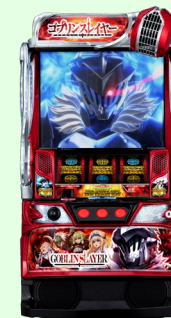
- 「Pサラリーマン金太郎」が当初の計画を上回る販売台数を確保
その他の商戦も堅調に推移
- 当社グループの**スマートパチンコ**第1弾
「**e RAVE 覚聖ループ**」が型式試験に適合

パチスロ遊技機

- 「SLOTとある科学の超電磁砲(レールガン)」が当初の計画を大幅に上回る販売台数を確保
- 当社グループの**スマートパチスロ**第1弾
「**Lゴブリンスレイヤー**」を2023年4月に市場投入

(一部、2023年3月期に売上計上)

Lゴブリンスレイヤー



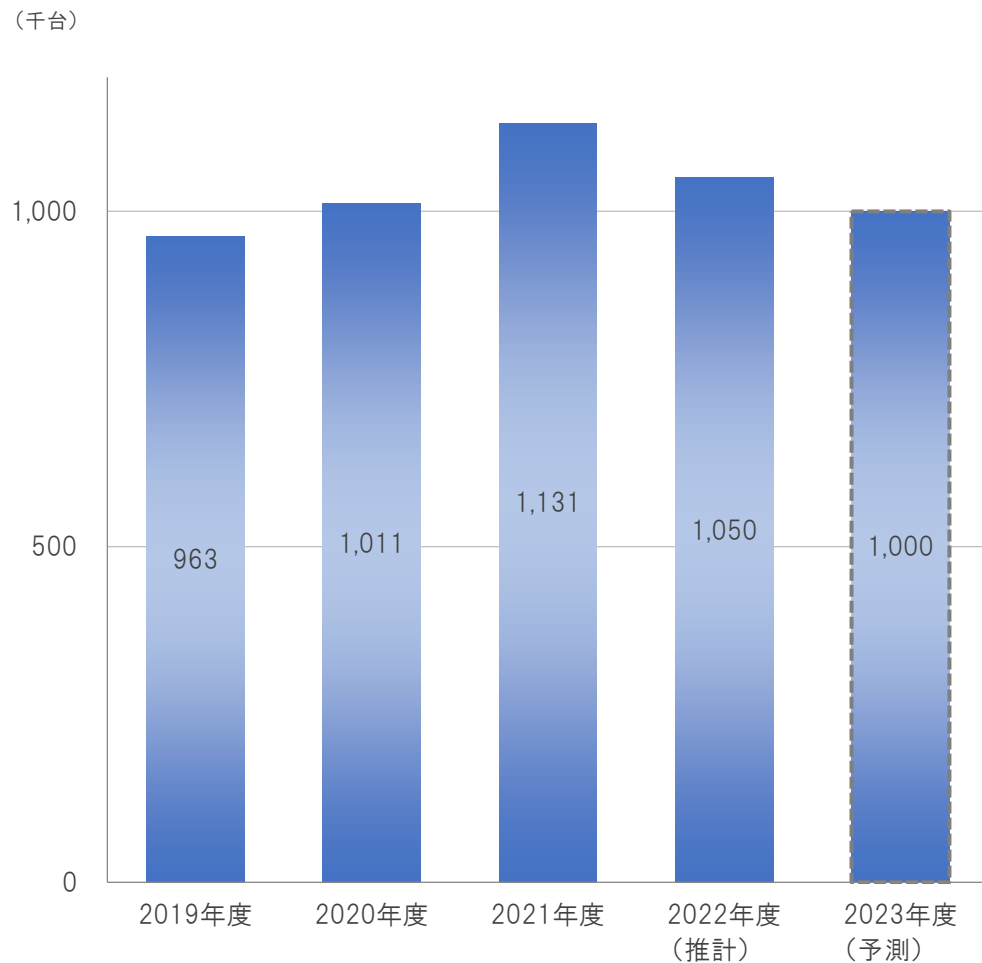
©蛸牛くも・SBクリエイティブ ゴブリンスレイヤーGC製作委員会

スマート遊技機の開発にも注力し、パチンコ・パチスロともに複数のスマート遊技機を市場投入予定

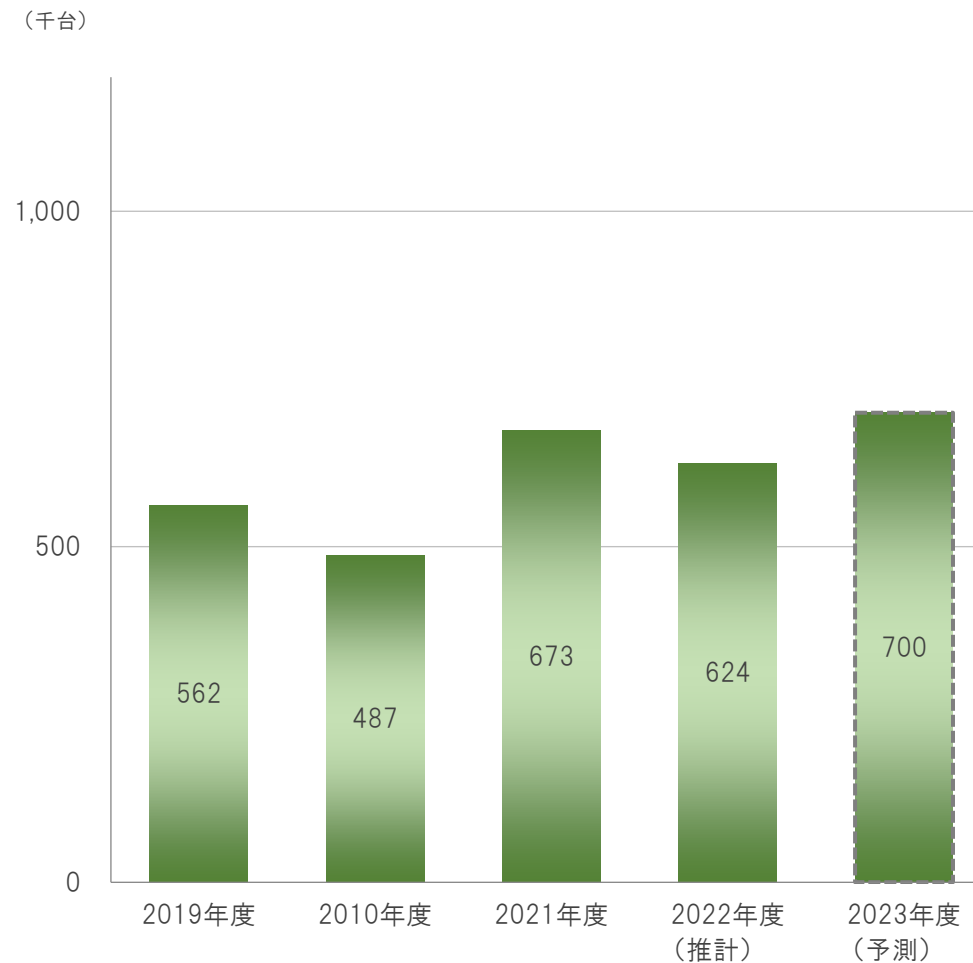
- 調達困難な状況が続く電子部品をはじめとして、安定的に調達できる体制を強化
- 高品質な製品の安定供給を推進

2. パチンコ・パチスロ市場の見通し

パチンコ遊技機の市場販売台数



パチスロ遊技機の市場販売台数



データ出所: (株)矢野経済研究所「2022年版 パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア」より2019年度～2021年度の実績値 ※2022年度は当社推計値、2023年度は当社予測値

3. 2024年3月期 通期業績計画

パチンコ遊技機

Pゴブリンスレイヤー
GOBLIN SLAYER
He does not let anyone roll the dice.

即撃+
ソクゲキプラス
System



Pゴブリンスレイヤー
(2023年5月導入開始)

© 蝸牛くも・SBクリエイティブ ゴブリンスレイヤーGC製作委員会

パチスロ遊技機

Lゴブリンスレイヤー
GOBLIN SLAYER
He does not let anyone roll the dice.

スロ
SMART PACHISLOT



Lゴブリンスレイヤー
(2023年4月導入開始)

© 蝸牛くも・SBクリエイティブ ゴブリンスレイヤーGC製作委員会

2024年3月期 通期業績計画

(単位:百万円)

	2023年3月期 (実績)		2024年3月期 (計画)		対前期実績 増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
販売台数	パチンコ	66,971台	74.6%	72,500台	72.5%	+ 5,529台	+ 8.3%
	パチスロ	22,825台	25.4%	27,500台	27.5%	+ 4,675台	+ 20.5%
	合計	89,796台	100.0%	100,000台	100.0%	+ 10,204台	+ 11.4%
売上高	34,869	100.0%	42,000	100.0%	+ 7,131	+ 20.5%	
営業利益	3,876	11.1%	5,000	11.9%	+ 1,124	+ 29.0%	
経常利益	4,066	11.7%	5,000	11.9%	+ 934	+ 23.0%	
当期純利益	5,296	15.2%	3,500	8.3%	△ 1,796	△ 33.9%	
1株当たり当期純利益	237.90円		167.50円				
1株当たり配当金	50円		55円				
配当性向(連結)	21.0%		32.8%				

- パチンコ・パチスロともに
複数のスマート遊技機を
市場投入予定
- 販売台数の増加により
増収増益となる計画
- 配当方針を変更(P.15参照)
2024年3月期は55円に
増配予定

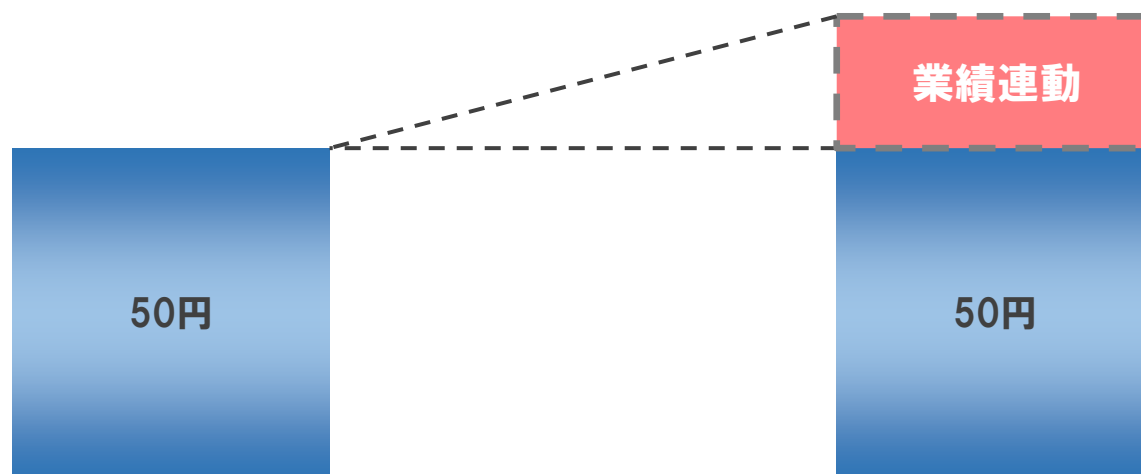
4. 配当方針の変更について

継続した配当を基本方針とし、経営成績・配当性向などを総合的に勘案



資本コストや株価を意識した経営 利益還元の姿勢をより明確かつ充実

安定配当の継続 + 業績に応じた利益還元



配当性向(連結)30%以上を目標
※中間配当は25円とし、期末配当にて業績連動部分を加算

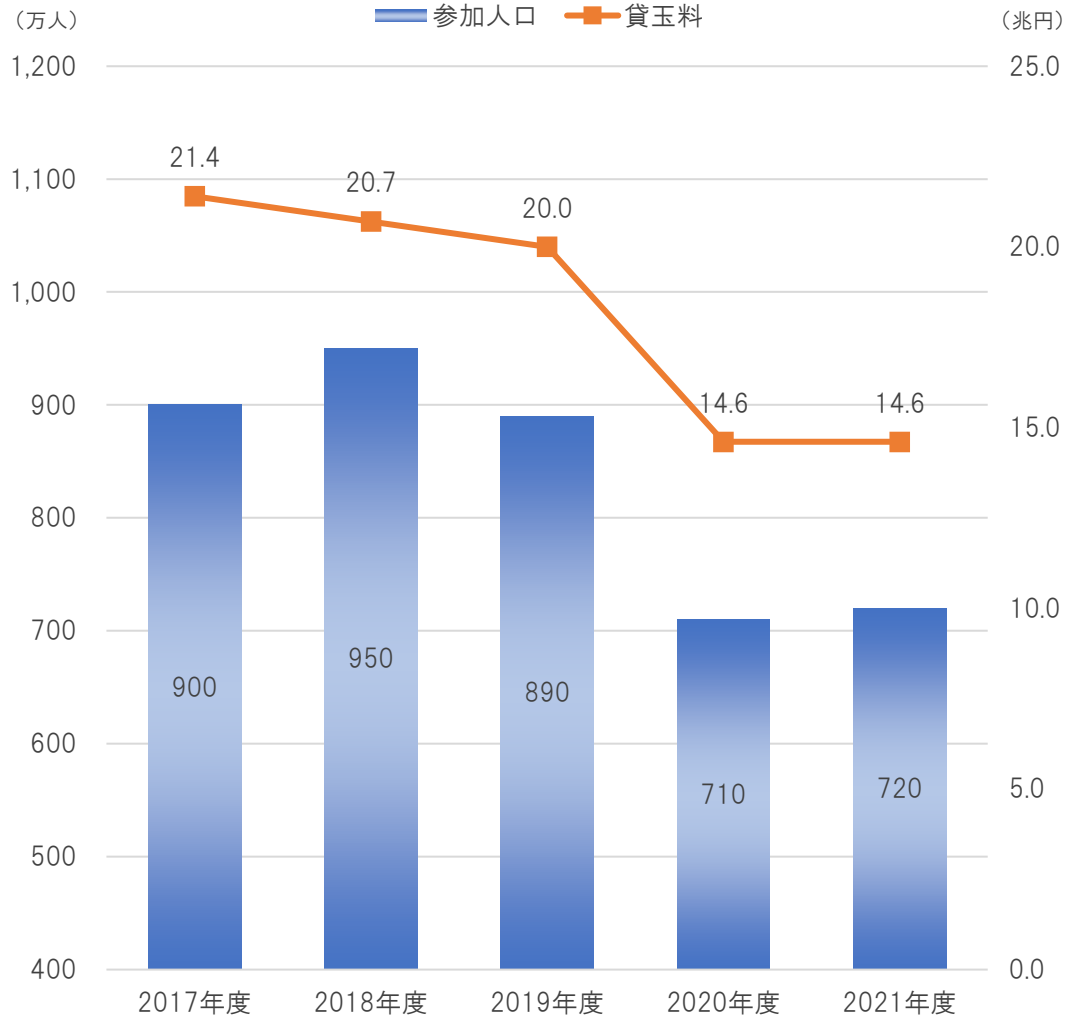
安定配当として、年間50円(下限)



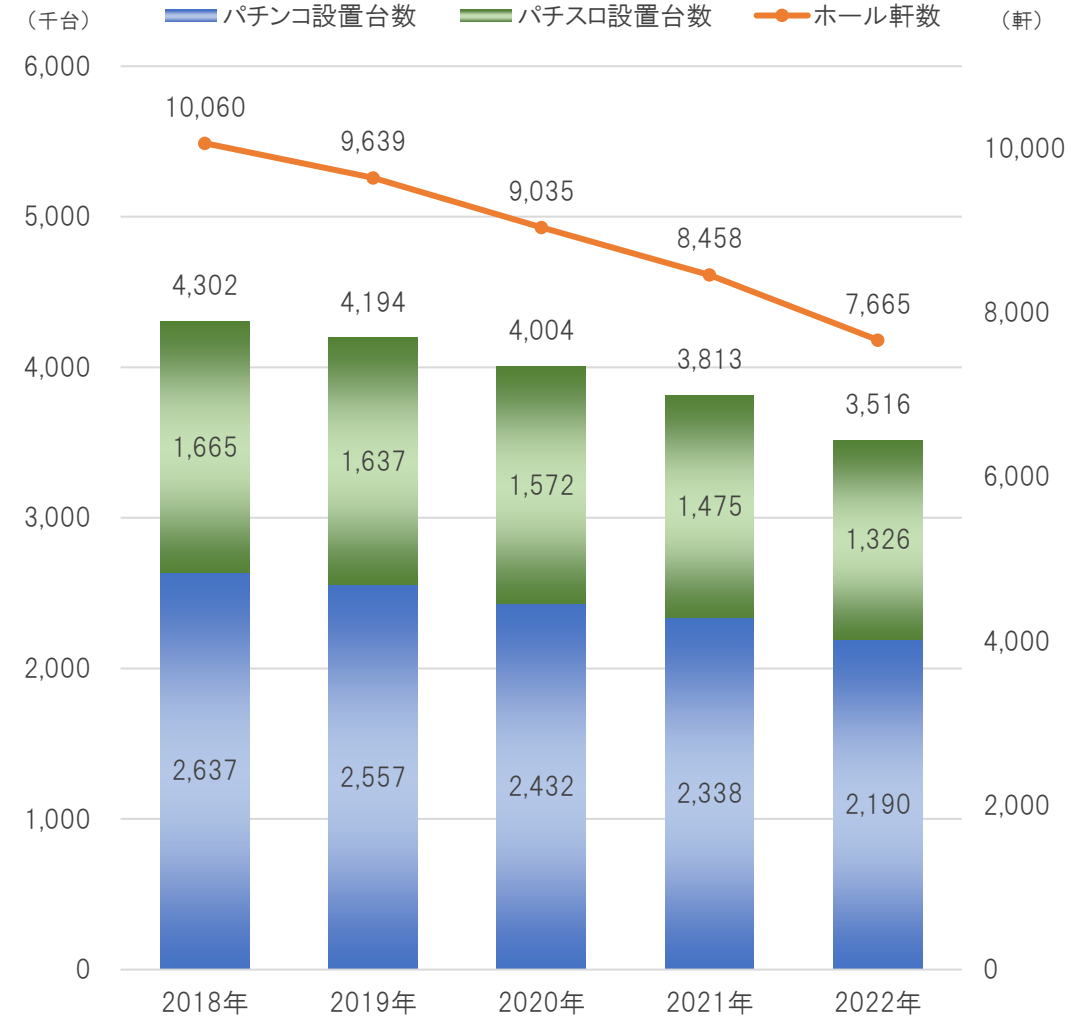
参考資料

パチンコ・パチスロ市場の推移

参加人口・貸玉料の推移



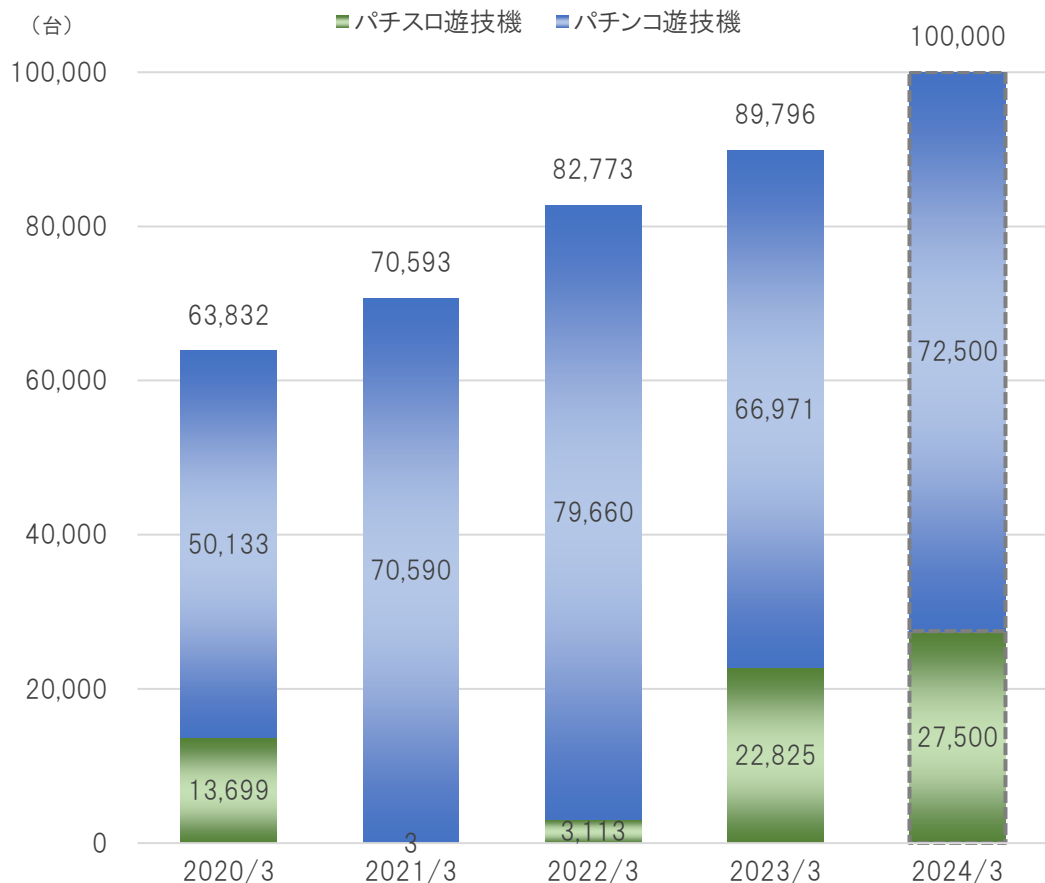
設置台数・ホール軒数の推移



出所：日本生産性本部『レジャー白書2022』（参加人口・貸玉料）、警察庁（ホール軒数・設置台数）

業績推移① 売上高・販売台数等

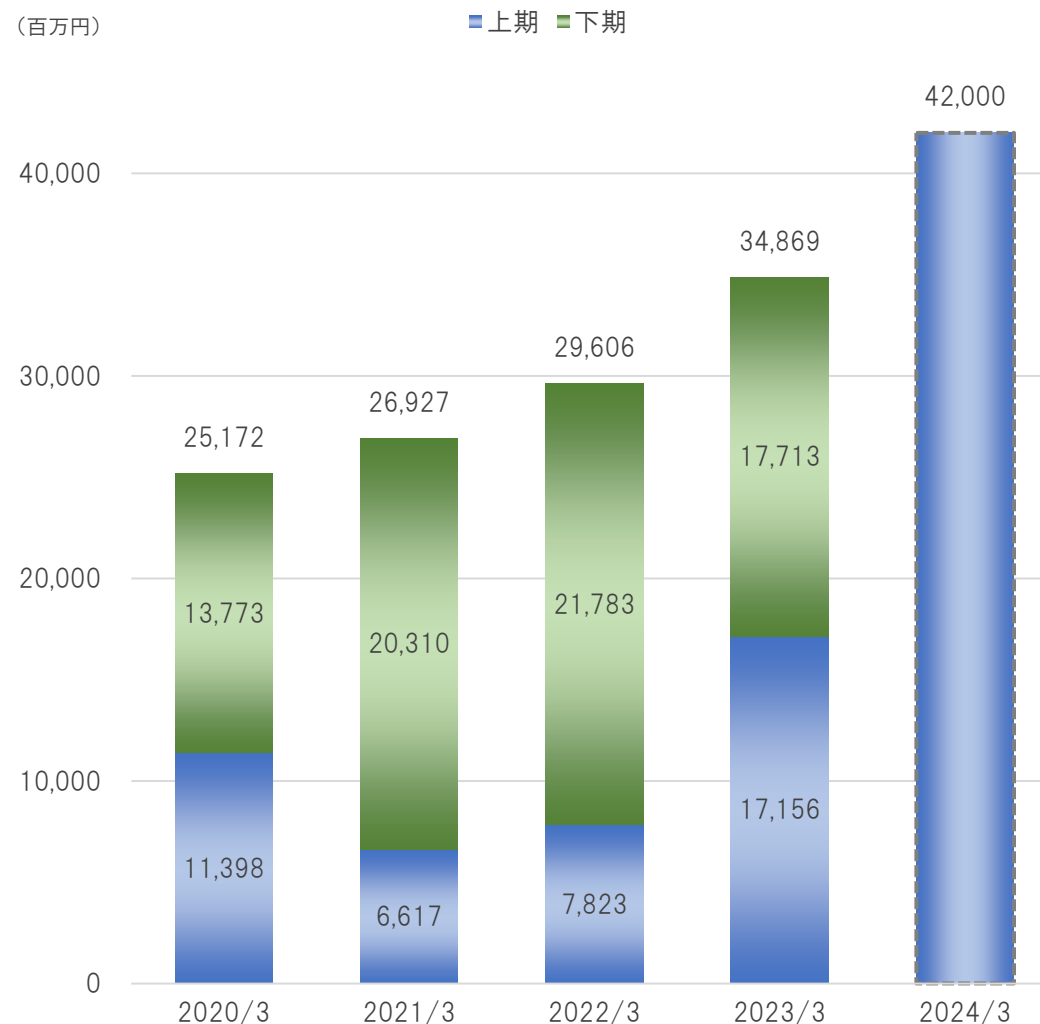
販売台数の推移



投入機種数	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3
パチンコ	4	6	6	4	—
パチスロ	4	0	1	4	—
合計	8	6	7	8	—

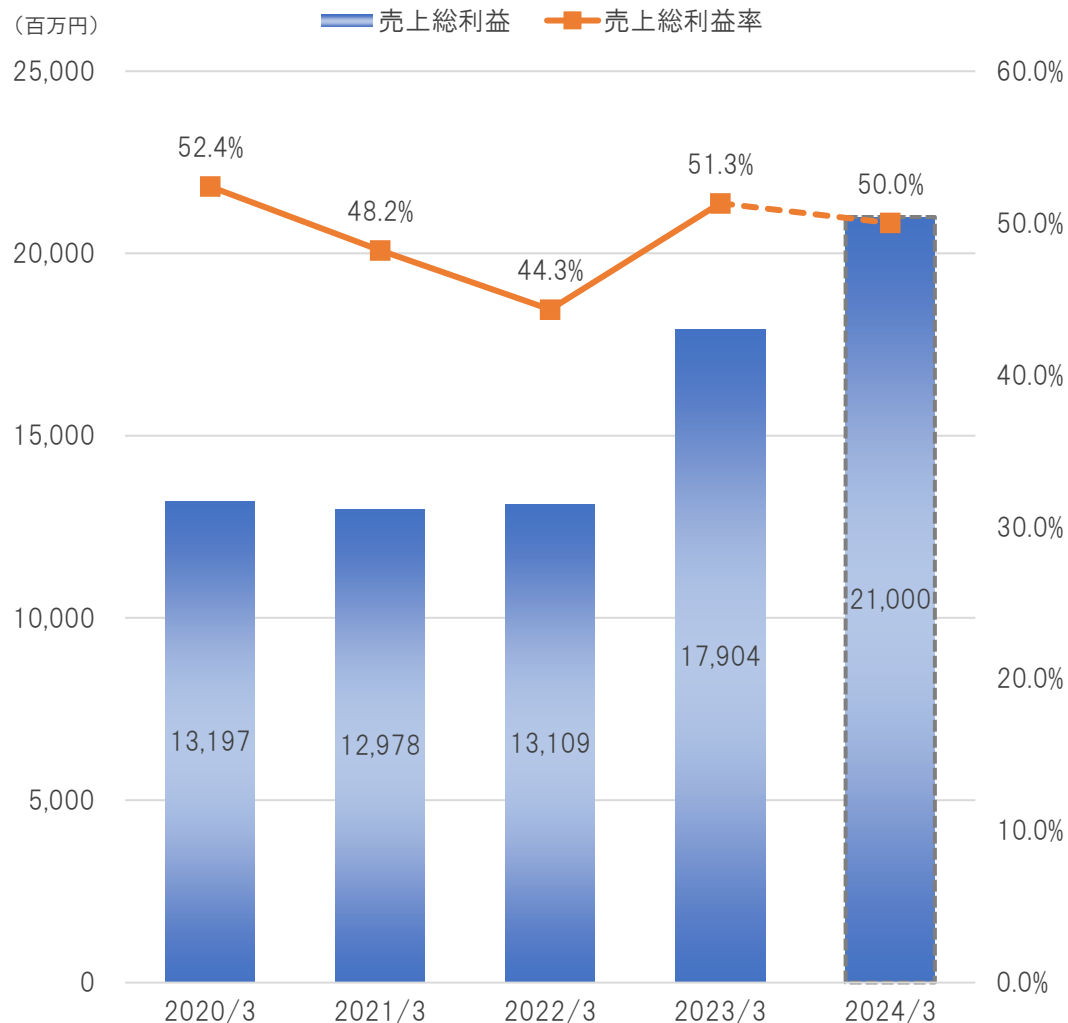
投入機種数は新規タイトル数

売上高の推移

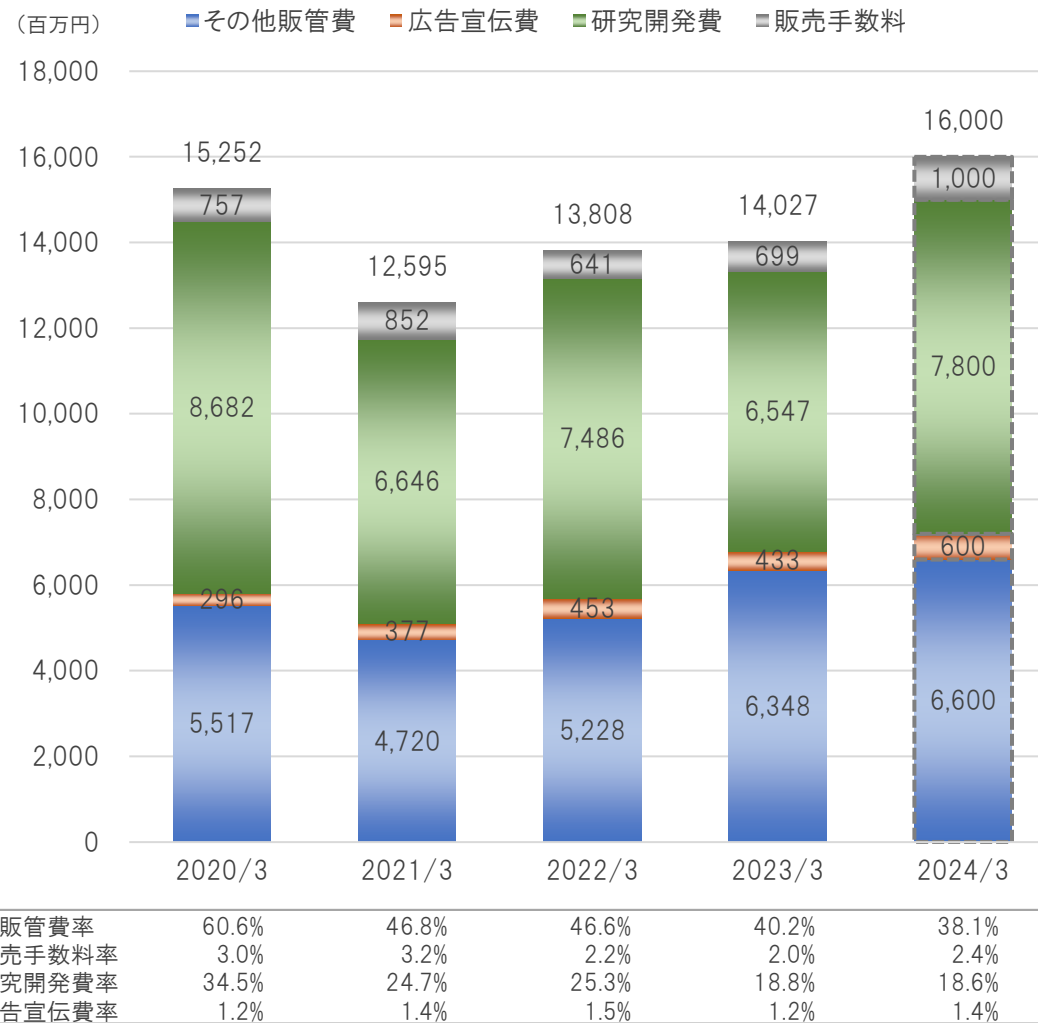


業績推移② 売上総利益・販管費

売上総利益(率)の推移



販管費(率)・主要経費の推移

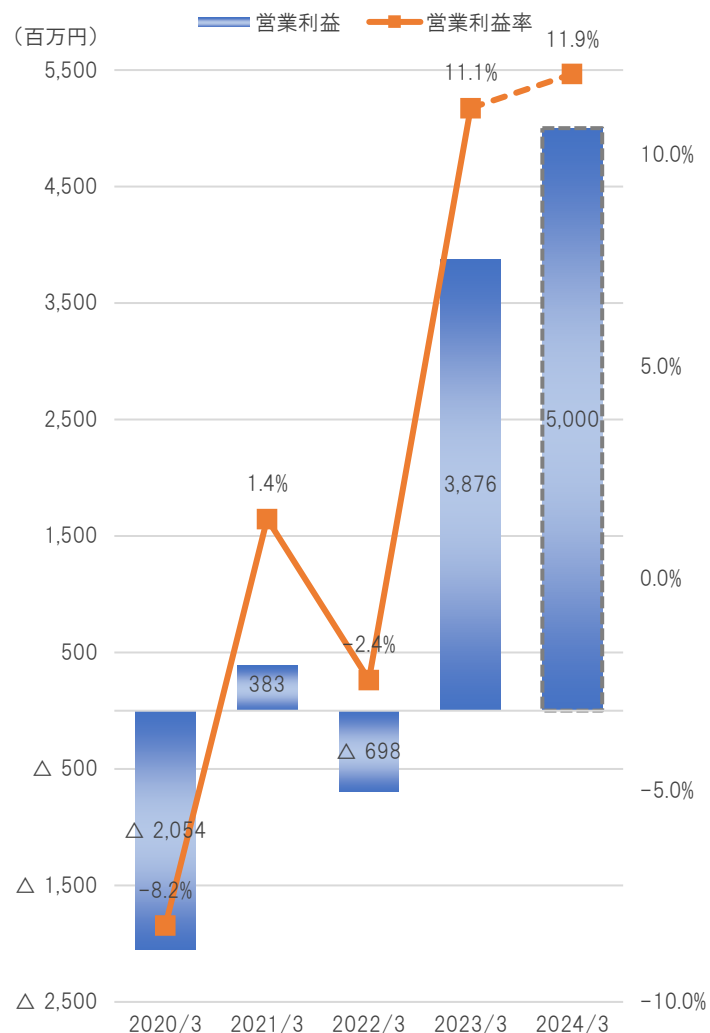


	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3
販管費率	60.6%	46.8%	46.6%	40.2%	38.1%
販売手数料率	3.0%	3.2%	2.2%	2.0%	2.4%
研究開発費率	34.5%	24.7%	25.3%	18.8%	18.6%
広告宣伝費率	1.2%	1.4%	1.5%	1.2%	1.4%

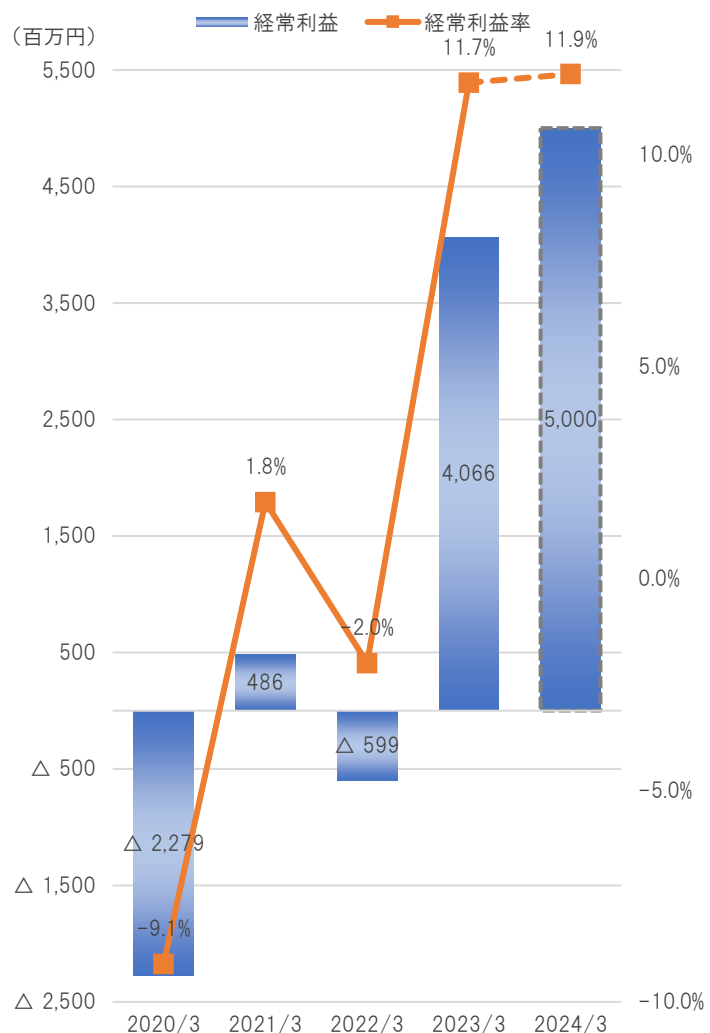
※各比率は売上高に対する比率

業績推移③ 営業利益・経常利益・当期純利益

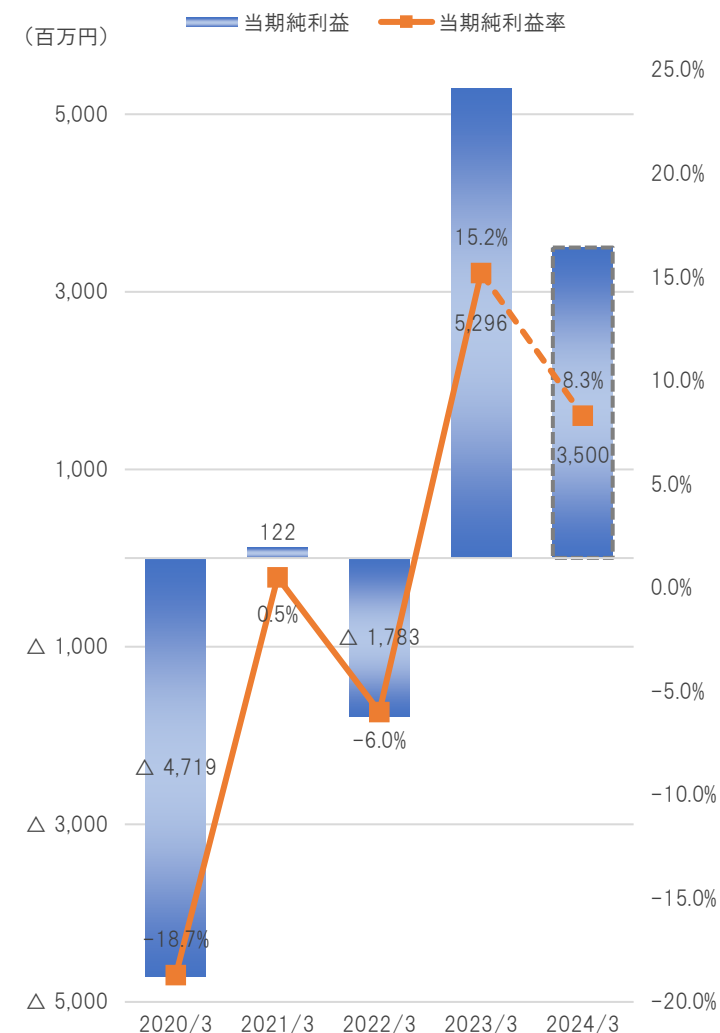
営業利益(率)の推移



経常利益(率)の推移



当期純利益(率)の推移



会社名	株式会社 藤商事
設立	1966年10月
代表者名	代表取締役社長 今山 武成
資本金	32億81百万円(2023年3月31日現在)
売上高	348億円(2023年3月期)
従業員数	440名(2023年3月31日現在)
事業内容	■パチンコ遊技機、パチスロ遊技機の 開発・製造・販売



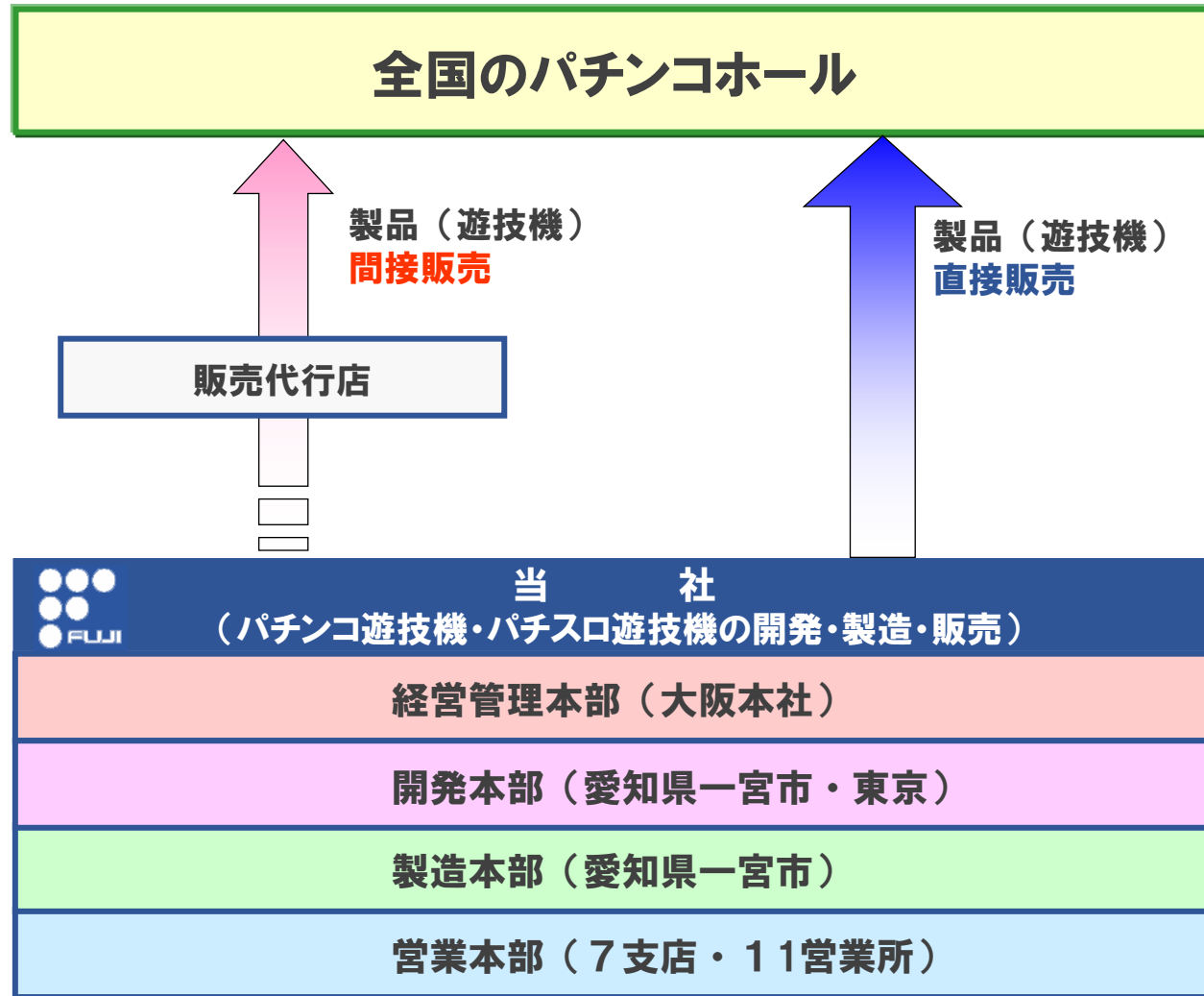
コーポレートスローガン

<ヒト味違う発想で一步先の“オモシロさ”を目指して！>

- 「ヒト味」は「人間味」を表しており、パチンコ・パチスロに情熱を持ち続け、可能性のある限り挑戦するモノづくりに取り組む姿勢を表しております。
- このコーポレートスローガンを「ヒト味違う“オモシロ”さ！」と短縮し、企業ロゴに表示しております。

- 1966年10月 じゃん球遊技機の開発、製造および貸付を目的とし、株式会社藤商事を設立
- 1973年10月 アレンジボール遊技機の製造および販売を開始
- 1989年11月 パチンコ遊技機事業に参入
パチンコ遊技機の製造および販売を開始
- 2003年9月 パチスロ遊技機事業に参入
パチスロ遊技機の製造および販売を開始
- 2007年2月 ジャスダック証券取引所に上場
- 2010年4月 ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併にともない、
大阪証券取引所JASDAQ市場に上場
- 2013年3月 サン電子株式会社と資本・業務提携契約を締結
- 2013年7月 東京証券取引所と大阪証券取引所の合併にともない、
東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場
- 2014年3月 東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)にて貸借銘柄に選定
- 2022年4月 東京証券取引所の市場区分見直しにより、東京証券取引所スタンダード市場に上場
- 2022年6月 監査等委員会設置会社へ移行

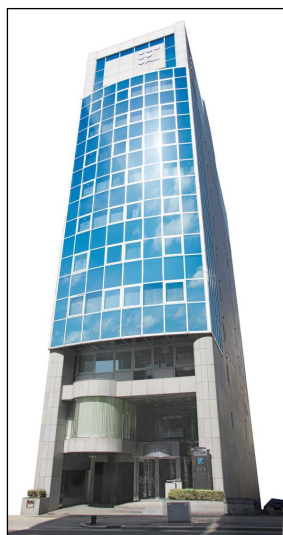




連結子会社：株式会社J F J・株式会社オレンジ・株式会社ミラクル
持分法非適用関連会社：株式会社 サンタエンタテイメント

地域展開の状況

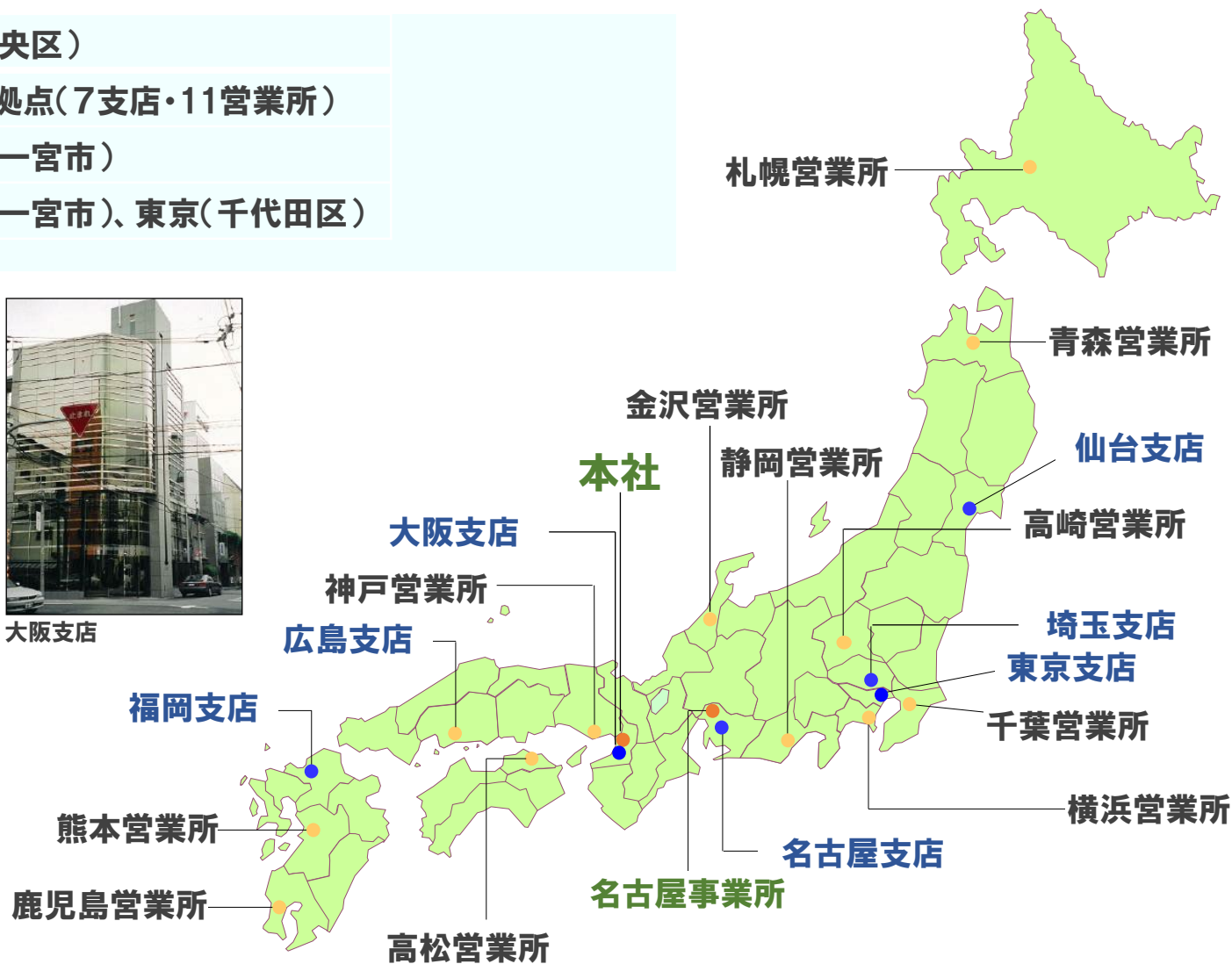
- 本 社 : 大阪(中央区)
- 営業拠点 : 全国18拠点(7支店・11営業所)
- 製造拠点 : 愛知県(一宮市)
- 開発拠点 : 愛知県(一宮市)、東京(千代田区)



本社



大阪支店



東京支店



名古屋事業所(本館)



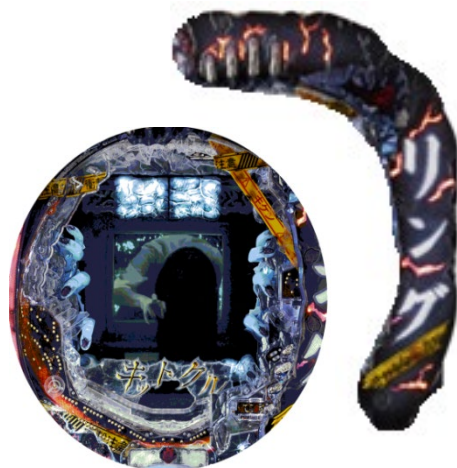
名古屋事業所(西館)

パチンコ遊技機 サイドユニットシステム

サイドユニット(専用または汎用)



©1999鈴木光司 発行:株式会社KADOKAWA 角川書店
©1998「リング」「らせん」製作委員会
©1999「リング2」製作委員会



盤面 (パネル)

パネル販売では盤面のほか、サイドユニット(機種専用または汎用)が付属します

本体販売

外枠(本体)は一度購入すれば以後の機種では、盤面(パネル)とサイドユニットの入替を行うことにより、継続して使用可能。
本体枠をモデルチェンジした最初の機種は、すべて枠付きの本体販売となる。

パネル販売

パチスロ遊技機 分離筐体システム



©地獄少女プロジェクト/宵伽製作委員会



回胴部ユニット



下パネル

機種変更時に交換

筐体販売

機種変更の際に「回胴部ユニット」と「下パネル」を交換可能なシステムを採用し、パチンコホール様の利便性を向上。

ユニット販売

主な発売機種

発売年	区分	機種名
1966年	じゃん球遊技機	じゃん球
1987年	アレンジボール	「シャトル21」
1992年	アレンジボール	「アレジン」
2003年	パチンコ	「CRサンダーバード2」
	パチスロ	「パチスロ サンダーバードII」
2004年	パチンコ	「CR暴れん坊将軍」
2007年	パチンコ	「CRリング」
	パチンコ	「CR宇宙戦艦ヤマト」
2011年	パチンコ	「CRゲゲゲの鬼太郎 妖怪頂上決戦」
	パチンコ	「CRリング 呪いの7日間」
	パチンコ	「CR地獄少女」
2013年	パチンコ	「CR呪怨」
2014年	パチンコ	「CR緋弾のARIA」
	パチスロ	「パチスロ リング 呪いの7日間」
2016年	パチンコ	「CR緋弾のARIAII」
2017年	パチンコ	「CRリング 終焉ノ刻」
	パチスロ	「パチスロ リング 終焉ノ刻」
2018年	パチンコ	「P暴れん坊将軍 炎獄鬼神の怪」
	パチスロ	「パチスロ FAIRY TAIL」
2019年	パチンコ	「Pリング バースデイ 呪いの始まり 設定付」
	パチスロ	「S喰霊 - 零 - 運命乱 ～うんめいのみだれ～」
2020年	パチンコ	「Pとある魔術の禁書目録 (インデックス)」
2021年	パチンコ	「Pとある科学の超電磁砲 (レールガン)」
2022年	パチスロ	「SLOTとある科学の超電磁砲 (レールガン)」



©藤商事

アレジン
(1992年)



©1998「リング」「らせん」製作委員会

CRリング
(2007年)



Pとある魔術の禁書目録(インデックス)
(2020年)

©鎌池和馬/アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX
 ©鎌池和馬/アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX II
 ©鎌池和馬/アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX MOVIE
 ©2017 鎌池和馬/KADOKAWA アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX III

パチンコ・パチスロについて①

パチンコ遊技機には大当たり確率(※)があり大別すると、以下のように分けられます。

(※)大当たり確率とは、遊技を始めてから、初めて大当たりするまでの確率を指します。

(注)大当たり確率の区分は当社基準によります。

パチンコ遊技機

ミドル
(1/300~319)



©鎌池和馬/アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX
©鎌池和馬/アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX II
©鎌池和馬/アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX MOVIE
©2017 鎌池和馬/KADOKAWA アスキー・メディアワークス/PROJECT-INDEX III

最も大当たりしにくいタイプだが、大当たりした時の出玉が多い傾向にある。

代表機種：
Pとある魔術の禁書目録(インデックス)

ライトミドル
(1/100~299)



©赤松中学 2008-2011
©2011 赤松中学・株式会社KADOKAWA メディアファクトリー刊/東京武偵高校

比較的大当たりしやすいタイプ。
継続率が高い機種であれば、ミドルタイプ級の出玉獲得も期待できる。

代表機種：
P緋弾のアリア ~緋弾覚醒編~

甘デジ
(1/99以上)



©地獄少女プロジェクト/宵加製作委員会

出玉は少ないが、大当たりしやすいタイプ。
ゆっくり遊技したい方におすすめ。

代表機種：
P地獄少女 きくりのお祭りLIVE

パチスロ遊技機は、大別すると以下のタイプに分けることができ、「A+RT」のようにタイプが複合することもあります。大当たり確率は、設定ごとに異なります。

パチスロ遊技機

Aタイプ (ノーマルタイプ)

ボーナスに当選することでメダルを増やすタイプ。
分かりやすいゲーム性であることが多い傾向にある。

RT (リプレイタイム)

「リプレイ」(※)の確率が上がることで、メダルを減らさずに遊ぶことができるタイプ。大当たりすることでメダルが増える「Aタイプ」と複合したタイプになることがある。

代表機種：**パチスロ 貞子vs伽椰子**

ART (アシストリプレイタイム)



©真島ヒロ/講談社 ©真島ヒロ/講談社/フェアリーテイル製作委員会・テレビ東京

大当たりしていない通常時に比べると「リプレイ」(※)の確率が上がり、映像・音声などによって押す順番を知らせてくれることでメダルが増えやすくなるタイプ。

代表機種：**パチスロ FAIRY TAIL**

AT (アシストタイム)



©鎌池和馬/冬川基/アスキー・メディアワークス/PROJECT-RAILGUN
©鎌池和馬/冬川基/アスキー・メディアワークス/PROJECT-RAILGUN S
©2018 鎌池和馬/冬川基/KADOKAWA/PROJECT-RAILGUN T

映像・音声などによって押す順番を知らせてくれることでメダルが増えやすくなるタイプ。ARTに比べると、大当たり時以外でも「リプレイ」(※)の確率が高い傾向にある。

代表機種：**SLOTとある科学の超電磁砲(レールガン)**

(※)「リプレイ」とは、メダルを使わずにもう一回遊技できる役のこと。

■お問い合わせ先

株式会社 藤商事 経営管理本部



<https://www.fujimarukun.co.jp/contact/>



fuji-ir@fujimarukun.co.jp

- 本資料は、当社の事業内容をご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき作成したものです。本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料の情報によって生じた障害・問題等に関しては、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承ください。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、遊技機の型式試験の適合状況をはじめ、様々な要因により大きく異なる可能性があります。投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。